平成 29 年度東京学芸大学附属世田谷小学校
夏の教育研究セミナー

社会科部　社会科教材開発論②「フィールドワークと地域教材開発」

「学校の周りにあるあれは何だろう？」「社会の授業で教材化できないかな？」「気になるものはあるけれどどうやって教材にしよう？」そんな疑問や悩みはありませんか？

「子どもの生活に関わりのある地域教材には大きな可能性があるはず」と思っていても、なかなか一歩踏み出しづらい教材化。ですが、先生が「普段見ているものが学びにつながる」「なるほど、そうすれば授業にできるんだ」「もう一度地域を歩いてみよう」と感じていれば、子どもも主体的に地域の材に働きかけるようになるかもしれません。

一人では行いづらいフィールドワークにグループで取り組み、疑問や悩みを語り合いながら力を合わせて教材開発・単元開発の手応えを一緒に得ませんか？

日時：８月２４日（木）　９：３０～１６：００

新学習指導要領が告示されました。そこでは、”対話的で深い学び”ということが大切にされています。地域教材を開発することは、子どもたちの学びに、どのようにつながっていくのかを、実際に地域を巡りながら考えていきましょう。

【１日の流れ】

９：３０　趣旨説明
実践報告

１０：３０　フィールドワーク（深沢めぐり）～昼食～
＊昼食は、フィールドワークの途中にグループごとにおとりください
小グループでの交流

ぜひ、ご自身の学校の周りの気になる材の写真をお持ちください！

１３：００　グループごとに教材化・単元化
発表・交流

１５：３０　講演「フィールドワークと地域教材開発」帝京大学　鎌田和宏先生

１５：５０　アンケート記入
１６：００　終了

暑い中、地域を巡ります。水筒も忘れずに持ってきてください。

【持ち物】歩きやすい靴・帽子や日傘等・動きやすい服装・デジタルカメラ（貸し出しもできます）

【問い合わせ先】社会科部　宮田浩行　Email:miyata@u-gakugei.ac.jp　Tel:03-5706-2131